

びわ湖ホール プロデュースオペラ

歌劇

ヴェルディ作曲

びわ湖ホール発・舞台芸術情報紙
湖響
No.62
Dec.2014

オテロ

全4幕

イタリア語上演
日本語字幕付

Giuseppe Verdi / Othello

2015年 **3月7日** **土**・**8日** **日** 14:00開演 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

S席16,000円(15,000円) A席13,000円(12,000円) B席11,000円(10,000円) C席9,000円(8,000円) D席・E席 完売

U30席(30歳以下)3,000円 U24席(24歳以下)2,000円 [全席指定・税込] ※()内は友の会会員料金 ※U30席・U24席は、チケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)

青少年割引当日券 公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を販売。U30席・U24席は除く

原作はシェイクスピアの名作「オセロ」

晩年のヴェルディが7年かけて作曲したイタリア・オペラ悲劇の頂点に立つ作品

『オテロ』公演への誘い

びわ湖ホール芸術監督 沼尻竜典

びわ湖ホールの誕生とともに開始された「プロデュースオペラ」シリーズでは、一部日本未上演だった5幕版『ドン・カルロ』を皮切りに、ヴェルディのなかでもレアな作品が9年続けて日本初演され、日本のオペラ史に大きな足跡を残しました。私が芸術監督を拝命してからも、依然としてヴェルディはびわ湖ホールにとって重要な作曲家ではありますが、むしろ「名作」と呼ばれ、上演回数の多い作品を敢えて取り上げてまいりました。神奈川県民ホールとの共同制作となった「プロデュースオペラ」シリーズでは『アイーダ』と『椿姫』、そして2014年10月に行われた「セレクション」シリーズでは『リゴレット』をそれぞれ上演し、まさに大津が日本のヴェルディのメッカのような様相となってきたと自負しています。それらに続く今回は、晩年の大傑作『オテロ』。いつものよ

うに、所属オペラ団体の枠にとらわれないグローバルスタンダードな制作姿勢で、日本における最高クオリティを目指し、スタッフの奮闘が始まっています。私がドイツに留学して最初の課題が、『オテロ』のピアノ譜を弾きながら歌うことでした。当時は作品の偉大さにアップアップするばかりでしたが、それからウン十年。だいぶ経験も積んで来たので、そろそろこの作品との再会が許されるのではないかと考えています。

栗國さんの美しい演出ともあいまって、素敵な舞台になることでしょう。どうぞお楽しみに！

「真実」に気づくのが遅すぎた…

《出演》

7日

8日

オテロ	福井 敬	アントネッロ・パロンビ
デズデモナ	砂川 涼子	安藤赴美子
アイーゴ	黒田 博	堀内 康雄
エミーリア	小林 由佳	池田 香織
カッシオ	清水徹太郎**	大槻 孝志
ロデリーゴ	二塚 直紀**	与儀 巧
ロドヴィーコ	斉木 健詞	デニス・ビシュニヤ
モンターノ	松森 治**	青山 貴
伝令	的場 正剛(両日)*	

* びわ湖ホール声楽アンサンブル

** びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー



指揮/びわ湖ホール芸術監督
沼尻 竜典

2007年よりびわ湖ホール第2代芸術監督に就任。トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ音楽監督も務め、2013年8月よりリュウベック歌劇場音楽総監督にも就任。

指揮：沼尻 竜典(びわ湖ホール芸術監督)
演出：栗國 淳

装置・衣装：アレッサンドロ・チャンマルーギ
照明：笠原 俊幸
音響：小野 隆浩(公益財団法人びわ湖ホール)
舞台監督：菅原 多敢弘

合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル、二期会合唱団
児童合唱：大津児童合唱団
管弦楽：京都市交響楽団

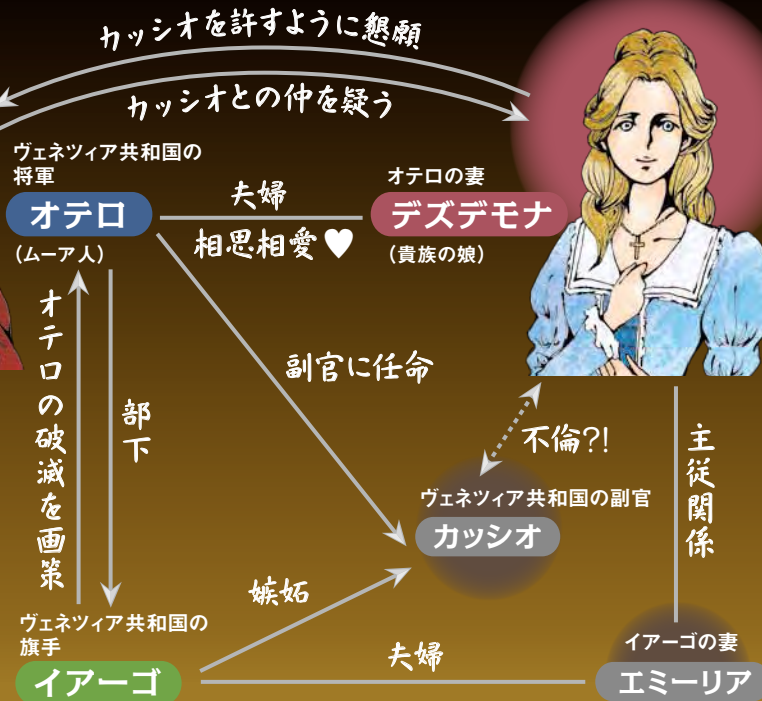
関連図

STORY

15世紀末。ムーア人のヴェネツィア共和国の将軍オテロは、領土であるキプロス島の近海に侵入したトルコ艦隊を撃破し、キプロス島の総督に就任した。オテロの存在が自身の出世を阻んだとして恨む旗手アイーゴ。

オテロの失墜をたくらんだアイーゴは、オテロが美しい新妻デズデモナを深く愛していることにつけこみ、自らの妻エミーリアまでも利用する。

オテロはアイーゴの策略にはまり、デズデモナとカッシオの不貞を信じ込んでしまい、最愛のデズデモナの言葉さえも聞き入れられず…。



人間の「嫉妬」という感情が巻き起こす大事件を描く

これまでびわ湖ホールの舞台に数多くご登場いただき、「我が家の歴史はびわ湖ホールとともにあると言っても過言ではない」と語るテノール歌手 福井敬さん。びわ湖ホールとの歩みや、オテロ役や作品についてお話をお聞きました。



びわ湖ホール プロデュースオペラの第一作『ドン・カルロ』(1999年)から出演してきましたので、びわ湖ホールとともに歩んできたと思っています。びわ湖ホールのオペラの創り方は、若手からベテラン、またそれぞれの立場を越えて、自由かつ純粋に理想的な舞台を追求していこう! という雰囲気があり、それがとても素晴らしいところですね。

『オテロ』は一度、二期会の公演で歌いましたが、その時はとにかく目一杯なところで演じていました。今、あらためて譜読みをしていますと、その頃と感じる印象が全く違って、まさにシェイクスピアのドラマの奥深さ、ヴェルディの音楽の複雑さを、改めて感じています。

アイーゴ役の黒田 博さんとはまさに親友と呼べる間柄ですが、「こんなに気心の知れた間柄で、もし裏切りがあったら…」と考えると、急に真実味が湧いて来ますね! とても大きな物語でありながら、そのなかで生まれ出てくるごくパーソナルな、ひとつの「嫉妬」という感情が、大きな事件に発展していく、その様を表現していければと思っています。

また、これまで数々の公演でびわ湖ホール声楽アンサンブルのみなさんと共に歌わせていただきました。彼らは年間を通して実に多種多様な活動をしていて、舞台に立つ機会も多く、そのなかで培ってきたものをしっかり身につけています。どうすれば観客に喜んでいただけるか、舞台上で今、何をすべきなのか?などをよくわかっていますので、返って私の方が刺激を受けることが大いにあります!

びわ湖ホールという同じ舞台に立つことで、みんなで一緒にこの場所から、素晴らしい音楽、舞台を発信していきたいと思っています。



2013年公演 歌劇『椿姫』より
(中央・福井 敬)

オテロ役
福井 敬
(テノール)

国立音楽大学卒業、同大学院修了。オペラ研修所を経て渡伊。第20回イタリア声楽コンクール・ミラノ大賞、第44回芸術選奨文部大臣賞新人賞、出光音楽賞、エクソンモービル音楽賞本賞、ジロー・オペラ賞等受賞多数。二期会「ラ・ボエーム」ロドルフォでデビュー以来、輝かしい声、音楽性豊かな表現かつ情感溢れる演技で日本を代表するトップ・テナーとして活躍。国立音楽大学教授。二期会会員。

次号、湖響No.63は2月20日発行予定。お楽しみに!

チケットのお求めはお早めどうぞ。



インターネット予約 <http://www.biwako-hall.or.jp>

携帯電話、スマートフォン(iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ)からもチケットをご購入いただけます。詳しい推奨環境に関する表示は<http://www2.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html>に記載しております。
※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。



電話予約 チケットセンター
TEL.077(523)7136
(10:00~19:00/火曜休館※休日の場合は翌日)



窓口販売
2階チケットセンター
(10:00~19:00/火曜休館※休日の場合は翌日)

《アクセス》

大阪から新快速で約40分、京都から約10分
名古屋から新幹線/京都駅のりかえで約60分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分
またはバス約7分(びわ湖ホール下車)
●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分
または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

湖響 No.62 平成26年12月20日発行 発行・編集＝公益財団法人びわ湖ホール
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号 TEL.077-523-7133 <http://www.biwako-hall.or.jp>

寿長生の郷

理想を叶へる

菓子づくりの

懐石料理

心よせ

2015年1月14日～2月14日まで販売

叶匠壽庵の和菓子は、この自然あふれる郷の中から生まれています。都会の喧騒を忘れ、旬の味覚やお茶席での心休まるひとときを、ゆっくりとお楽しみください。

叶匠壽庵 寿長生の郷 定休日 通常水曜日 営業時間 10:00～17:00
〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門4-2-1 <お問合わせ> TEL.077-546-3131 <http://www.kanou.com>

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー [年間]:株式会社 叶匠壽庵

びわ湖ホール声楽アンサンブル第57回定期公演

J.S. バッハ

ヨハネ受難曲

音楽を通して伝えようとしたメッセージ

わが国で最も親しみのあるキリスト教暦はクリスマスですが、欧米では復活祭の存在が非常に大きく、「キリストの受難」にも重要な意味がおかれています。

ヨーロッパでは、復活祭の1ヶ月近く前から「四旬節」として受難を記念する時期が設定されており、教会では静謐のうちにその物語が語られてきました。この時期に「十字架に思いを馳せる」ことが、信仰の再確認とも言える重要な行為になっています。

受難の物語は当初、一人で朗唱風に歌われていましたが、その後登場人物の役柄を分担し、合唱部分の書法が充実し、やがて器楽がそれを支えるというように、音楽史の展開とともに次第に「受難曲」としての体裁を整え発展してきました。

バッハの受難曲は、この領域の作品がまさに完成期を迎えるなかで創作されました。特筆すべきは、あくまで聖書のテキストの価値を最大限に尊重していることです。共同体の共感を表す部分としてのコラール、受難の出来事に対する主観的な考察を描いた自由詩によるアリアやアリオゾが絶妙な組み合わせで配されており、お互いが補完し合って、歴史的な叙事詩に重層性、多次元性を与えています。

作品の冒頭、記念碑的とも言える合唱によって、突然われわれはイエスの捕縛時の緊迫した場面に導かれます。情趣溢れるそれぞれのエピソードの後に、女声の独唱によるアリアが続きます。ここでは「私」を主語とする歌詞が、それぞれの出来事に対する内省の時間として設定されています。第1部の結尾、有名なペテロ否認の場面では、物語を語る福音史家が思わず物語に入り込む音楽が感動を呼びます。「私」の揺れ動く心の翳を表現しながら物語を引き継ぐアリアから大きな拡がりを見せるコラールまで、バッハの作曲技法と構成感の巧みさには目を見張ります。

第2部は、イエスがピラトに審問を受ける場面が、物語を構成する重要な「群集」とともに描かれます。この流れのなかの緊迫した雰囲気には誰もが息を呑むが、同時にこのなかで発せられるイエスの言葉一つ一つが重要な

意味合いをもって心に響きます。この場面の興奮が静止して、古楽器の繊細な響きによって支えられた、観照的な音楽が、ストップモーションのように現れます。

イエスは静謐のうちに息をひきとりますが、最期の言葉は「成し遂げられた」というものでした。その生涯が神によって計画されたことを再認識させられる言葉であり、ヨハネ受難曲の重要な特徴を表しています。最期の言葉を引き継いで奏でられるヴィオラ・ダ・ガンバの響きが瞑想の時を与えてくれますが、舞曲を下敷きにした喜びのリズムを持った音楽が接続することで、「イエスの死」に対するバッハの共感に感銘を受けることになります。

バッハは3つの出典による立体的な構成など、作曲家としての非凡さを発揮して、この物語の魅力を存分に引き出していますが、技術的な洗練だけがこの作品の魅力ではありません。音楽を通して我々に伝えようとするメッセージが、彼の信じるところを基盤として、彼が依り頼み深いものへ向かって確信を持って発信されています。この音楽の演奏に接すること、携わること、理解することで、普遍的とも言えるバッハの思いに気づき、自らの日々の思いを新たにすることができることも、大きな魅力になっています。

さて、びわ湖ホール声楽アンサンブルは、今回初めてバッハの「受難曲」を取り上げます。メンバーそれぞれが日常培っている音楽的な見識や技術が、どのように結実するかも非常に興味のあるところです。加えて、前回の来日でもその個性を見事にアンサンブルに反映したマティアス・ユング氏によって、メンバー自身では到底到達出来ないバッハの音楽の高みをわれわれに示してくれることにも大きな期待が高まります。

文・本山秀毅



指揮
本山 秀毅

びわ湖ホール声楽アンサンブル専任指揮者。京都市立芸術大学卒業。西ドイツ国立フランクフルト音楽大学卒業。帰国後、バッハを主とする宗教音楽を中心に演奏活動続ける。大阪音楽大学教授。

追加公演 2015年**2月6日(金)** 14:00開演
会場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール
一般 3,000円 青少年(25歳未満) 1,500円 [全席指定・税込]

本公演 2015年**2月7日(土)** 14:00開演
完売御礼 会場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール

東京公演 2015年**2月11日(水・祝)** 14:00開演

会場：第一生命ホール(東京・晴海) ※第57回定期公演と同じ内容でお届けします。
一般 4,000(3,500)円 青少年(25歳未満) 2,500円 [全席指定・税込]
*()内は友の会会員料金

特別講座 事前申込不要(有料)

助成ドイツ文化センター

J.S.バッハ「ヨハネ受難曲」の魅力
バッハゆかりの地ドレスデンより講師を招き、バッハ音楽の神髄に迫ります。

2015年**2月7日(土)** 10:00開講 [小ホール]

講師：マティアス・ヘルマン(ドレスデン音楽大学教授/音楽学)



マティアス・ヘルマン

受講料：500円(自由席) ★第57回定期公演(2月6・7日)のチケット提示の方は無料★

体育館がコンサート会場に!!

～学校巡回公演はこんなに盛りだくさん～

びわ湖ホール声楽アンサンブルは、平成13年度より滋賀県内の小学校で「学校巡回公演」を行ってきました。子どもたちに、本格的な舞台芸術のすばらしさ、音楽の楽しさを感じてもらうために、一流の指揮者、ピアニストとともに県内を巡回しています。

今年は初めて中学校にも訪れました。その様子をお伝えします。

米原市立
河南
中学校
2014.9.30



＜生徒の声＞
リスミカルなオープニング曲が
すごく印象的でした



＜生徒の声＞
いつもの校歌じゃないみたい
とても素敵で驚きました



＜アンサンブル＞
本物のこだまみだいに
聴こえましたか？

①①「トランペット吹きの日」の美しい
ハーモニーでコンサートがスタート

①②プロが歌う校歌

③「おお、楽しいこだま」

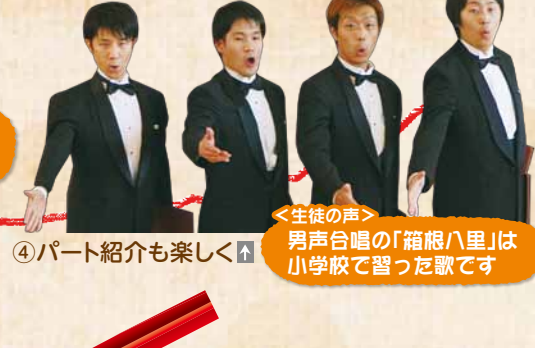


＜アンサンブル＞
まず背伸びをしてから、
みんなて元気に歌いましょう！



＜生徒の声＞
すごい迫力、四声の
美しいハーモニーに感動

「怪獣のバラード」を
音楽祭で歌うので
すごく参考になりました



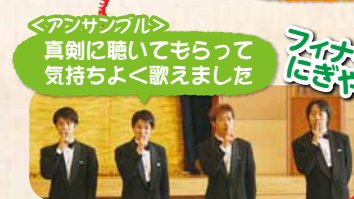
＜生徒の声＞
男声合唱の「箱根八里」は
小学校で習った歌です

⑤合唱の名曲を楽しむ

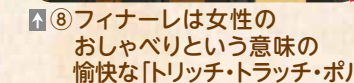


＜生徒の声＞
「ミャオ」の掛け合いが
愉快な「猫の二重唱」

＜生徒の声＞
「ミャオ」だけであだけ
表現できるのがすごい！



＜アンサンブル＞
真剣に聴いてもらって
気持ちよく歌えました



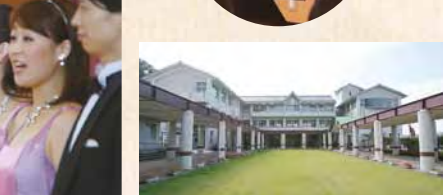
＜生徒の声＞
フィナーレは女性
のおしゃべりという意味の
愉快なトリッチ・トラッチ・ポルカ

⑧フィナーレは女性のおしゃべりという意味の愉快なトリッチ・トラッチ・ポルカ



＜アンサンブル＞
アンコールはお馴染みの
「となりのトトロ」です！

美しいピアノ演奏を
聴かせてくださった
寺嶋陸也さん



取材協力：米原市立河南中学校

「びわ湖ホール友の会」会員募集中

一般会員 一般会員 一般会員
TEL.077-523-7136

チケットの優先・優待販売や無料郵送、公演情報のご案内、館内レストランサービス、提携ホテルの利用割引などの特典・サービスをご提供いたします。

【一般会員】
年会費2,500円(税込)
【クレジット一般会員】
年会費2,379円
(クレジットカード年会費1,350円含・税込)

サポート会員 サポート会員 サポート会員
TEL.077-523-7136

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待やオペラ公演のゲネプロにご招待など、お得にお楽しみいただけます。

【年会費】
一口につき
10,000円(税込)

特別会員 びわ湖ホールの舞台芸術に関する諸事業に賛同し、これを支援して下さる方々です。

お問い合わせ 広報マーケティング部 TEL.077-523-7140

主催公演へのご招待 チケット優先予約 ゲネプロにご招待

《特別会員》のみなさま
株式会社秋村組/アサヒグループホールディングス株式会社/綾羽株式会社/新木産業株式会社/一圓テクノ株式会社/上原恵美/株式会社栄光社/エルコーポレーション株式会社/オリックス・ファシリティー株式会社/滋賀支店/株式会社関西アーバン/銀行/木村水産株式会社/京セラ株式会社/株式会社京都銀行/京都信用金庫滋賀本部/京都橋大/京都中央信用金庫/株式会社京都西川/株式会社京都ホテル/株式会社キョートー/京滋舞台芸術事業協同組合/甲賀高分子株式会社/株式会社コングレ/株式会社佐藤総合計画関西事務所/三精テクノロジーズ株式会社/株式会社しがぎん経済文化センター/株式会社滋賀銀行/滋賀近交運輸倉庫株式会社/滋賀県産業振興協同組合/滋賀県信用金庫滋賀支店/株式会社滋賀富士通ソフトウェア/滋賀ヤサカ自動車株式会社/株式会社自然総研/株式会社JUEUIA/公益財団法人秀明文化財団/株式会社昭和バブル製作所/成安造形大学/瀬田医院/総合警備保障株式会社滋賀支店/株式会社そごう西武 西武大津店/損害保険ジャパン日本興亜株式会社滋賀支店/ダイハツ工業株式会社滋賀(竜王工場)/大和証券株式会社京都支店/高田統一/たねやグループ/ちばレディーズクリニック/株式会社DGコミュニケーションズ/thymos/株式会社天下一品/東京海上日動火災保険株式会社滋賀支店/株式会社西浦商店/日新製菓株式会社/日新薬品工業株式会社/株式会社ニッソコム/日本観光開発株式会社/日本生命保険相互会社/日本ソフト開発株式会社/日本メンテナンス株式会社大津支店/野村證券株式会社大津支店/長谷川公認会計士事務所/パナソニックESエンジニアリング株式会社近畿支店/株式会社パルコ大津店/公益財団法人ハナ文化振興財団/BSCウォーターズスポーツセンター/株式会社日立建機ティエラ/琵琶湖汽船株式会社/びわ湖放送株式会社/株式会社琵琶湖ホテル/株式会社平和堂/ホテルブルーレーク大津/株式会社松村電機製作所関西支店/株式会社みずほ銀行/三菱樹脂株式会社/三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社/明治安田生命保険相互会社滋賀支店/ヤマハサウンドシステム株式会社大阪営業所/ロマン楽器株式会社/株式会社ワコール

(五十音順・敬称略・一部非掲載・2014年12月5日現在)

第49回定期公演で共演を果たし絶賛を博した
ドレスデンの至宝「ザクセン声楽アンサンブル」の指揮者
マティアス・ユング氏を再び迎えます。

びわ湖ホール声楽アンサンブル
第57回定期公演に寄せて...



マティアス・ユング(指揮)

バッハの「ヨハネ受難曲」は、私にとってもプロテスタント教会音楽の最高峰であり、その音楽的伝統の中で演奏活動をしています。この多層的な作品を上演する場合、核となるのはイエスの受難物語を、劇的に現代によみがえらせることです。その際に、テキストを明晰に浮かび上がらせ、作品構造の見通しを良くし、表情豊かな音楽を生み出すことを大切にしています。

バッハの音楽を愛する日本のみなさんに、わたしたちの演奏をお贈りできますことを、とても楽しみにしております。

マティアス・ユングより